

# 岡山県高P連会報

第69号

## contents

高P連会長挨拶	1
岡山県指導者研修会報告	1
P T A活動紹介	2
幼小中高P T A研修大会	6
平成30年度行事予定	7
「東日本大震災」義援金活動について	7
県育英会東京寮寮生募集	7
生徒総合補償制度	8

発行 岡山県高等学校P T A連合会  
 事務局 〒700-0824 岡山市北区内山下1-14-19  
 TEL 086-234-1640 / FAX 086-234-1835  
 URL <http://www.okayama-koupren.jp>  
 E-mail okayama\_koupren@ybb.ne.jp

## 『P T A活動は素晴らしい!』

岡山県高等学校P T A連合会会長  
 (岡山県立岡山芳泉高等学校P T A会長)

市川 始



皆様のお蔭をもちまして、本当に多くの貴重な体験をさせて頂いております。ここまで支えて下さった関係者の方々に感謝の言葉もございません。

岡山県高P連の活動としましては、昨年11月の研修会におきまして、岡山県警犯罪被害者支援室の藤原佐千子警部補に御講演をして頂きました。最近では、犯罪被害者の人権を守る」という事には力を入れており、被害者だけでは無く、残されたその御家族の生活支援目的でお家にお邪魔してお世話をすることもある」との事です。この活動がもっと世間に周知され、実際に被害に遭ってしまった子供達そしてその御家族様達の不安が少しでも解消される方向になればいいなと思っております。

また中国・四国地区高等学校P T A連合会の理事も兼務させて頂いており、昨年山口大会が開催された下関の地において、理事会・研修会・教育懇談会にも出席させて頂き、数々の素晴らしい方々と共に学ぶ事が出来ました。本当に感謝しております。

そして全国高等学校P T A連合会におきましては進路対策委員会に所属いたしました。本年度より先行的に実施されております大学等進学者対象給付型奨学金について、その給付条件が住民税非課税世帯である事、各高校で原則1名〜2名である事等大変厳しく、全進学者の約3%程度しかその給付対象とはならず、また給付額も非常に少なく焼け石に水である事、そして我が国においては貸与型奨学金を借りている学生の比率が約半数近くととても高く、卒業後それが返済出来なくなり自己破産する人が累計1万人に上る報道もある事を鑑み、給付型奨学金の拡充を求める意見書を林文科大臣に提出する活動にも参加させて頂く事

が出来ました。  
 この様にP T A活動は素晴らしい!これからも皆様のお力での素晴らしい活動が未来永劫続いていく事を心より願っております。

## 岡山県高等学校P T A 指導者研修会

平成29年11月14日(火)ピュアリテイまきびにおいて開催し、127名の参加がありました。

はじめに、県教育庁各課から「集い、つながり、学び合うP T A活動」「人権教育の推進について」と題した指導講話がありました。本研修会は県教育委員会と共催で人権教育研修会も兼ねて開催しています。人権課題の一つである犯罪被害者についての理解と認識を高めるために、岡山県警察本部警務部県民応接課 犯罪被害者支援室係長の藤原佐千子氏を講師に「警察における犯罪被害者支援」と題した講演がありました。



〔藤原佐千子氏〕

りました。講演が  
 デートD  
 V、リベ  
 Nジボル  
 ノ、など  
 の犯罪被

害者の現状や、被害者の心に寄り添い、支える警察の役割を、細やかに熱く語って頂きました。

その後、参加者が少人数のグループに分かれて、各PTAでの特色ある取組や、活動する上での課題などについて話し合い、よりよいPTA活動になるよう活発な情報交換が行われました。他校の活動を熱心に聞き入る参加者の皆様の向上心の高さに大変感心いたしました。

研修会後のアンケートでは、「実際にあった事件の被害者の方の悲惨な状況を聞き胸が痛みました。」「被害者支援について知らないことが多々あり勉強になりました。」「などの講演の感想や、「他校のPTAの取組が非常によくわかり、今後、我が校に於いて活かしていきたい。」「同じ高校生の親として色々な話しができて有意義でした。」など多数の意見をいただきました。



〔情報交換〕

以上続けています。この活動には役員だけでなく一般の保護者も多数参加し学校の教育理念に沿った活動を保護



〔奉仕作業〕

このような活動を通じ生徒・保護者・学校・そして地域の皆様と連携を図りながら生徒たちの成長と共に育んで参りたいと考えております。



〔研修旅行〕

者も実勢しています。また、研修では卒業生の在籍する宝塚歌劇団への研修旅行が恒例となっており、本年度はスマートホンに関する研修会も実施いたしました。そして、最大の活動は文化祭での模擬店、バザー運営です。毎年保護者が様々な工夫をこらし文化祭を盛り上げます。人気のコーナーには開店前より長蛇の列ができて来場者に好評を得ており収益はすべて生徒の教育支援に充てています。

## PTA活動の紹介

### 山陽女子高等学校

本校は女子教育の総明記である明治中期に産声をあげ、本年度創立131周年を迎えた岡山市中區にある中高一貫の女子高です。

教育理念である「愛と奉仕」そして感謝の精神のもと普通科3コース・Musicコースの学科を設置し、生徒一人ひとりを大切に、あらゆる可能性を伸ばしながら時代や地域の要請に応える人物の育成を目標としています。

本校のPTAは学園のイメージカラーより「緑会」と称し活動しており、長年継続している社会貢献活動として、特別養護老人ホームを月2回訪問し洗濯物たたみの奉仕を40年

### 岡山学芸館高等学校

本校は、昭和35年に学校法人金山学園として創立され、平成6年に現校名「森教育学園 岡山学芸館高等学校」へと改称しました。岡山市の東部に位置し、東に吉井川、西には備前富士を望む風光明媚な環境の中、現在は、併設する清秀中学校・高等部も含めて



〔親学講座〕

約1500名の生徒が集う学園となっております。

本校のPTA（父母の会）活動のひとつである「親学講座」を紹介いたします。平成19年に当時の保護者よりいただいた「保護者も学べる場を！」という要請を受けて、

学芸版教養講座としてスタートしたこの行事は、10年間の歩みを続け今年度は第90回目の講座を開催するに至っています。土曜日の午後に校内の会議室や西大寺の百花プラザ、ふれあいセンターなどの施設をお借りして、毎講座70人、150人の保護者や地域の方々に参加されています。

毎年5月（参観日）と6月に森靖喜学園長と森美智子参与が、「学園の信条」と「親としての在り方」についてそれぞれ講演されます。今年度は7月以降には本校が導入している「7つの習慣J」や、スタートして3年目になるSGH（スーパードグローバル・ハイスクール）の教育内容に関しても詳しく解説していただきました。秋には2名の外部講師をお招きし、国際社会の動向や日本文化の奥深



【模擬店】

さを学び大変有意義な時間となりました。

世話人を務める保護者のみなさんを中心に企画・運営し、子どもたちと共に成長していける場として今後も発展させていきたいと取り組んでいます。

### 玉野高等学校

本校は、岡山県の南部、玉野市の中心部に位置する創立78周年を迎えた普通科高等学校です。全校生徒約450名は、自らの進路希望によって2年生から理系、文系Ⅰ類、文系Ⅱ類のコースに分かれ、進路実現に向けて勉学に勤しむとともに、本校の伝統である文武両道の実現に向け、部活動にも熱心に取り組んでいます。また、地域と連携したボランティア活動を中心とした様々な社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

さて、本校のPTA活動は、第1回評議員会の「他已紹介」から本格的に始まります。「他已紹介」とは、保護者と教職員、又は保護者同士が二人一組になり、互いに自己紹介をして、相手のことを知り、その後、全体へ紹介するというものです。これにより、和やかな雰囲気です。スタートすることがで



【玉高祭】

きます。2学期には玉高祭（本校の文化祭・体育祭）があり、例年、体育祭でのジュース販売をしています。PTA役員が中心となり、評議員、有志によって運営されます。また今年度は、評議員と地域の方の御厚意で、文化祭で「たまの温玉めし」を販売することもできました。子供たちと触れ合えるのが、新鮮で充実感があります。さらに、PTA通信を平成27年

2月から発行し、12月で第30号まで発行しています。PTA評議員会やPTA総会の内容だけでなく、卒業式や入学式、芸術鑑賞会、文化祭・体育祭等の学校行事の時の保護者の感想や部活動を応援している保護者の想いや等を載せて、学校と家庭と生徒をつなぐ役割を果たしています。これからも、保護者と教員が協力して活動し、生徒が目標に向かって進むことができますように支援したいと思っています。

### 倉敷商業高等学校

本校は、今年度で創立106年目を迎える伝統校です。「至誠剛健」の校訓のもと、地域のビジネ



【OYAOYA亭】

**五高PTA通信** 第30号  
岡山県立玉野高等学校 PTA 平成27年5月号発行

**卒業生から在校生へ贈られるエール**

10月4日（土）、本校創立78周年の記念行事として「卒業生から在校生へ贈られるエール」を開催しました。本校に在学中に卒業した卒業生が、在校生にエールを送るために「卒業生のエール」を募集し、在校生がこれを読み、卒業生から在校生へ贈られるエールとして発表しました。卒業生から在校生へ贈られるエールの募集は、卒業生から在校生へ贈られるエールとして発表しました。卒業生から在校生へ贈られるエールの募集は、卒業生から在校生へ贈られるエールとして発表しました。

10月4日（土）、本校創立78周年の記念行事として「卒業生から在校生へ贈られるエール」を開催しました。本校に在学中に卒業した卒業生が、在校生にエールを送るために「卒業生のエール」を募集し、在校生がこれを読み、卒業生から在校生へ贈られるエールとして発表しました。卒業生から在校生へ贈られるエールの募集は、卒業生から在校生へ贈られるエールとして発表しました。

10月4日（土）、本校創立78周年の記念行事として「卒業生から在校生へ贈られるエール」を開催しました。本校に在学中に卒業した卒業生が、在校生にエールを送るために「卒業生のエール」を募集し、在校生がこれを読み、卒業生から在校生へ贈られるエールとして発表しました。卒業生から在校生へ贈られるエールの募集は、卒業生から在校生へ贈られるエールとして発表しました。

スリーダーの育成を目指しており、生徒一人ひとりが倉商生としての誇りと自覚を持ち、夢の実現に向け、日々の学習や課外活動に邁進しております。



〔OYAOYA亭〕

さて、本校のPTA活動ですが、活動を楽しみながら行うことを常に心がけています。その柱として倉商祭での模擬店があります。8月から販売品目を決めて準備を始め、「OYAOYA亭」として出店をしています。今年、ホットドッグとハッシュドポテトを販売しました。今年度も事業部を中心に多くの方に参加していただきました。参加者全員で準備を行い、販売が始まると、2班に分かれ文化祭見学も楽しみながら、生徒に負けないように大きな声で販売し、生徒達の店より早く完売しました。売上金の収益は日本赤十字社に寄附させていただきました。今年度は、研修旅行も行うこと



〔研修旅行〕

ができ、教員・PTA・生徒併せて40名の参加となり、明太子工場を見学したり神戸市内を散策したりしました。天候には恵まれませんでした。とても楽しい一日を過ごすことができました。

日頃の活動としては、生徒部交通指導と協力して年10回の朝の交通指導を行っています。生徒と挨拶を交わしながら通学時の交通マナーを指導しております。

このように、本校PTAは、教員とPTAが手を取り合って活動しております。今後とも生徒と学校の架け橋となり、生徒がより良い環境で学業や課外活動に取り組むことができるよう手助けしたいと思っております。

### 金光学園高等学校

本校の合言葉「人をたいせつに自分をたいせつに 物をたいせつに」は金光学園に関わる全て

の者が、日々その実践に努めていきます。4代金光様のお歌「ちちははもこどもともにもうまれたりそだたねばならぬ子もちははも」は「子と共に育つ」精神が込められており、保護者が大切にしていらっしゃるお歌です。



〔友愛セール〕

保護者会の役員は、指導部、教養部、庶務部に分かれて、年間を通じて様々なことに取り組んでいます。特に、ほつま祭(文化祭)の友愛セールでは、全保護者のご協力で、遊休品を集めたり、地区や学年での手作りや企業協賛を頂いたり、模擬店を開くなど幅広く取り組んでいます。多くの保護者の参加で実施している



〔金光ベアー〕

「手作り会」では、様々な物を作っていますが、中でも生徒の使用済みシャツを使つての「金光ベアー」は、プレミアがつくほどの人気商品になっています。この手作り会は、保護者同士の情報交換や親睦の大切な場になっています。



〔研修旅行〕

保護者会には、「コーラス」「パッチワーク」「ベネチアンアクセサリー」「茶道」「バレエ」「ステンドグラス」「ハンドクラフト」「茶話会・和賀心」「国際交流」の9つのサークルがあり、保護者OBも参加して活発な活動を行っています。

## 高梁城南高等学校

本校は高梁工業高等学校・川上農業高等学校・成羽高等学校の3校の統合により、平成16年に開校した新しい高等学校です。電気科・デザイン科・総合情報科・環境科学科の4科があり、「知・心・技」の校訓のもと日々学習や部活動に励んでいます。

本校のPTA役員は、各クラス2名ずつの評議員により構成されており、事業部・補導部・広報部に分かれて活動しています。事業部は体育祭での飲食物等の販売、補導部は地域のお祭り等での生徒の見守り活動、広報部は広報誌「松籟」の年2回の発行などを行っています。中でも、評議員全員が一丸となって活動するのが、毎年11月に行われる文化祭「城南祭」です。PTAで出す模擬店は毎年大盛況です。行列必須のカレーライスは、早朝からベテランのお母さん方が集結し、250人分のご飯を炊き、材料を切り、協力して作ります。大鍋で作るカレーは圧巻、味も格別です。



〔城南祭〕

もらい楽しく活動している親の姿を見て、たくさんの方々がPTA活動に参加してみたいと思えるように、これからも楽しみながら一層充実したPTA活動を行っていききたいと思っています。

## 岡山県作陽高等学校

こんにちは、作陽高校PTAです。私たちは建学の精神である「大乘仏教に基づく豊かな人間性の涵養」のもと、「子どもの成長を保護者と教職員の両輪でサポート」をテーマに各クラスから選出された代議員55名と本部役員10名の総勢65名が中心となって活動しています。中でも一丸となって取り組むのは「作陽高校清陵祭」です。



〔清陵祭〕

文化の部では「恒例PTA焼きそば」の調理販売、体育の部ではパン・飲料水・かき水の売店運営で大好評を博しています。また、夏に津山で開催されるごんご祭りでは生徒・教職員・PTAで踊り連を結成し「ごんごおどり」に参加。さらに毎月、校門前で朝の挨拶運

動、街頭補導、高P連や私学協会の各種研修会への出席など数々の行事を通じて楽しく活動しています。特に今年は岡山県高等学校PTA連合会の推薦をいただき「全国高等学校PTA連合会会長表彰(団体)」を受賞することができました。8月24日の全国PTA静岡



〔全国高P連 団体表彰〕

大会において本校役員が表彰式に出席し作陽の名を全国に広めてきました。この栄えある受賞はこれまでのPTA全員とその活動すべてに対して贈られたものであり、この伝統を受け継ぎ、さらに未来に向かって繋いでいく使命を負っていることを改めて自覚しました。これからも作陽高校PTAは前へ前へと進んでいきます。

## 岡山県幼・小・中・高PTA連合会連絡協議会 第36回研修大会

平成30年1月22日(月)岡山シンフォニーホールにおいて「豊かな心と確かな学びで子どもたちの生きる力を育もう」を大会テーマに、県内の各学校から約2千名の保護者や教職員など教育関係者が一同に集まり研修会が開催され、高P連からも709名の会員が参加しました。



〔開会式〕

開会式は、岡山県幼・小・中・高PTA連合会連絡協議会の居場真理会長(県P連会長)の「PTAは会員自らが学び、子どもと共に成長していく場であり、社会全体で子育てをする中でPTAへの期待は大きい」という開会挨拶が始まりました。来賓の祝辞で、伊



〔県立岡山南高校 活動発表〕

原木隆太知事からは「PTAのなれり手が見つかりにくくなっている現状を踏まえ、行事の見直しなど負担の軽減を図ることも必要である」との提案があり、伊藤文夫県議会議長からは「学校と家庭の架け橋としてPTAの役割が期待されている」、また竹井千庫教育長からは「子どもにもスマートホンを持たせる際の責任の自覚や教員の働き方改革への保護者の理解をいただきたい」などの要望がありました。

続いて中学生による活動発表があり、県立岡山南高校服飾デザイン科の女子生徒が、地元制服製造企業と連携した公立中学校の女子制服や体操服の製作、岡山南高校の女子夏制服の制作で企画から完成に至るまでの取組みの発表を行いました。高校生の新鮮なアイデアで熱い思いの詰まった制服を身につけてのファッションショーもあり参加者の注目を集めました。続いて赤磐市立高陽中学校の生徒と地元公民館長が、市町村合併により開催されなくなった地域の盆踊りを中学生が中心となって地域ボランティアや商工会、消防団など地域の協力を得て復活させるまでの取組みの発表を行いました。

続いて、テレビ番組などで活躍されている林修先生に、「いつやるか?今でしょ!」教え「育つ」教育を考えるの演題で講演していただきました。絶妙な取り方とユーモアを交えた、時にスパイシーなトークで会場内の参加者を魅了されました。お話の中でいくつかの言葉を紹介します。「人生を分けると、教育、仕事、引退の順であり、仕事は前段の教育に影響を受けるのが現実である」「お金を稼ぐには、自らが働く、他の人に指示して働いてもらう、お金を投資する、の3通りだけであり、この結論を先に決めてから教育の内容を選択するとよい」「脳

は5・6歳でできあがる、だから教育投資は早いほど効果がある」「AIが社会へ進出してきており、今後仕事が変わっていく中で、教育はリスクの低い投資先と言える。世の中が変わってきても逃げ道がある(転職ができる)」「先が見えないこれからの時代を生きていく上での武器は「論理的思考力」だ。それは学校時代に培われ、それを鍛えるためには、断然「数学」だ」「例えば、算数・数学で公式などを暗記して勉強した子と疑問を持ちながら論理的思考力を使って勉強した子では小中高12年間で大きな差がつく」「将来が混沌としている世の中で、未知の状況に対応できるのは、経験ではなく「論理」しかない」「数学の証明問題を粘り強くやった生徒はパニックに陥らない」「早い段階では、感覚的・情緒的に学ぶ英語よりも論理的思考力を学ばせる勉強が大事だ」講演の終わりに「子どもの人生の責任は親しかとれない。子どもを注意深く見て、AIに取って変わられない部分を見つけて伸ばしてほしい。選択と集中が重要だ」との言葉で講演を締めくくられました。

最後に、市川県高P連会長の「未来永劫にわたり、PTA活動を盛り上げていただきたい」との開会挨拶で幕を閉じました。

# 平成 30 年度の予定

## ◆岡山県高等学校 P T A 連合会総会・研修会

日時：平成 30 年 6 月 18 日（月）

場所：ピュアリティまきび

## ◆岡山県高等学校 P T A 指導者研修会

日時：平成 30 年 11 月 6 日（火）

場所：ピュアリティまきび

## ◆第 37 回岡山県幼・小・中・高 P T A 連合会 連絡協議会研修大会

日 時：平成 31 年 1 月 23 日（水）

場 所：岡山シンフォニーホール

## 第 60 回中国・四国地区高等学校 P T A 連合会大会愛媛大会

日時：7 月 18 日（水）

場所：ひめぎんホール 松山市

※岡山駅からバスツアーを  
予定しています。



## 第 68 回全国高等学校 P T A 連合会大会佐賀大会

日時：8 月 20 日（月）・21 日（火）

場所：佐賀県佐賀市、唐津市、鳥栖市、嬉野市

※岡山駅から新幹線・バスツアーを予定し、宿泊は久留米になります。



佐賀大会は、大会会場とホテルの収容人数の関係で、開催場所が佐賀市、唐津市、鳥栖市、嬉野市の 4 市 7 会場に別れて全体会から分科会まで同じ会場で行われ、主会場の佐賀県立総合体育館以外は全体会の様子を他会場へ映像配信されることになっています。

岡山県連としては、新幹線・バスを乗り継いだバスツアーを計画し、宿泊は大会会場に近い久留米市内に 90 人分の宿泊を確保しております。

## 岡山県育英会東京寮

### 寮 生 募 集



交 通：JR品川駅まで徒歩10分

寮 費：月額3万6千円（朝夕2食付）

応募資格：県内居住世帯で東京周辺の大学に  
新入学予定の男子

問 合 せ：(公財) 岡山県育英会

☎ (086) 226-7598

## 「東日本大震災」

### 義援金活動について

災害義援金につきましては、多くの善意が寄せられ、皆様のご支援ご協力に心より御礼を申し上げます。それぞれ全国高等学校 P T A 連合会へ送らせていただき、被災された生徒の支援に活用されております。

震災発生から一定の時間が経過しましたが、当連合会におきましても支援を継続いたしますので、趣旨にご賛同いただき、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

保険金請求、  
忘れていませんか？

今からでも  
ご請求できます!!

# 岡山県高等学校PTA連合会 生徒総合補償制度

(学生・子ども総合保険)

ご加入の保護者の皆さまへ

**重要**

こんなときにお役に立ちます。

## ■さまざまなケガを補償

生徒の不慮の事故によるケガを24時間365日補償します。

- 通学途上(自転車、徒歩、バス、電車等)のケガ
- 体育授業中やクラブ活動中のケガ
- 学校外での日常生活(ご家庭内、スポーツやレジャー中等)でのケガ

## ■賠償責任

生徒およびご家族が過って他人にケガをさせたり、他人の財物を壊して、法律上の損害賠償責任を負われた場合



## ■学資費用

生徒の扶養者が偶然な事故で亡くなったり、重度後遺障害が生じて扶養できなくなった場合

※具体的な補償内容は、プランごとに異なります。詳しくはパンフレットをご覧ください。

※上記補償内容については、主な場合を記載しております。具体的な内容については、岡山県高等学校PTA連合会のホームページをご覧ください。頂くか下記お問い合わせ先までお問い合わせください。

## 生活サポートサービス

ご相談無料

日常生活に役立つさまざまなサービスを電話にてご利用いただけます。学生・子ども総合保険など\*にご加入のお客さまとその同居のご家族の方専用サービスです。

\*詳しくは、取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

健康・医療

- 健康・医療相談
- 医療機関総合情報提供 等

介護

- 介護に関する情報提供
- 介護に関する悩み相談 等

暮らしの相談

- 暮らしのトラブル相談
- 暮らしの税務相談

情報提供・  
紹介サービス

- 子育て相談(12才以下)
- 暮らしの情報提供 等

□ 三井住友海上ホームページの「健康・介護ステーション」でも健康・医療、介護に関する情報をご提供します。

\*サービス受付のご利用時間・電話番号(通話料無料)は、ご加入後にお届けする加入者証の案内などをご覧ください。 \*お使いの電話回線により、ご利用できない場合があります。また、ご利用は日本国内からに限ります。 \*本サービスは、引受保険会社の提携サービス会社にてご提供します。海外に関するご相談など、ご相談内容によってはご対応できない場合があります。 \*本サービスは予告なく変更・中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## お問い合わせは

引受幹事保険会社

三井住友海上火災保険株式会社 岡山支店 岡山第一支社  
〒700-8660 岡山市北区幸町8-22 TEL 086-225-0835 担当：中野・梅原  
取扱代理店：MS岡山株式会社  
〒700-8660 岡山市北区幸町8-22 TEL 086-221-2576

引受保険会社

三井住友海上火災保険株式会社  
東京海上日動火災保険株式会社  
Chubb損害保険株式会社

## 事故の際のご連絡先

24時間365日事故受付サービス「三井住友海上事故受付センター」  
0120-258-189(無料)

事故は いち早く

ご連絡の際は、「岡山県高等学校PTA連合会の学生・子ども総合保険に加入しています」という旨をお申し出ください。

保険金の請求に関するお問い合わせ 三井住友海上火災保険株式会社 岡山火災新種保険金お支払いセンター  
TEL 086-225-9002 月曜日から金曜日(祝日除く) 9:00~17:00